

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人 寒河江市社会福祉協議会

目 次

1	目指す地域福祉活動の醸成	P 2
2	次代につなぐ活動の推進	P 4
3	市社協、地区社協等の機能充実	P 4
4	つながりを活かした生活支援の推進	P 5
5	災害の備えから始める安全・安心の確保	P 7
6	団体活動による地域活動の推進	P 8
7	地域を支える人材の発掘・育成	P 10
8	共同募金配分事業	P 11
9	介護事業	P 12
10	地域包括支援センター運営	P 15
11	法人の管理運営	P 19
12	指定管理者受託施設の管理運営	
	（1）老人福祉センター及び屋内ゲートボール場 管理運営	P 21
	（2）総合子どもセンター管理運営	P 26

資料	別表1～別表14	P 31～48
----	----------	---------

令和6年度 寒河江市社会福祉協議会事業報告

コロナ禍による約3年間、事業を控えてきた期間も終わり、地域福祉の推進に向けて、積極的に事業に取り組むことができた。

能登半島地震など近年多発している自然災害への備えとして、社協の大きな役割である災害ボランティアセンターの設置に向けた訓練を市の防災訓練に合わせて実施するとともに、運営に資する人材育成のための研修会を開催した。また、平常時の一般のボランティア活動について、団体や個人の登録制度を設け、地域福祉を推進する活動に対し助成を行った。加えて、SNSを活用して個人向けにボランティア関連の情報を発信した。

「みんなで支えあう地域のしくみ」として取り組んでいる地域見守りネットワーク事業については、町会長・民生委員児童委員・地域福祉推進員の連携を促すため、地域全体で見守りを行う体制づくりの研修会に協力してさらなる推進を目指した。併せて、みんなの居場所づくり事業において南部地区に「COCO&」を開設し、幅広い年齢層が集う孤立解消・多世代交流の場となった。

また、高齢者のニーズと地域コミュニティや企業など地域資源のマッチングを図る生活支援体制整備事業に継続して取り組み、高齢者の自立支援をすすめる地域づくりも展開した。

市社協が成年後見人等となり、認知症や障がい等により、判断能力に不安を抱える人に対して、財産管理、身上監護を通して、権利を擁護することを目的に法人後見制度に取り組んだ。また、成年後見制度の利用促進等を目的とした「寒河江市成年後見センター」の開設について、市民への広報等を行った。

介護事業においては、介護が必要になった人が、いつでも安心して生活ができるよう、訪問介護、訪問入浴、居宅介護支援等の事業を進めた。また、介護予防体操やレクリエーション活動、ふれあい交流を通して、健康づくりや生きがいづくりを目指した介護予防生きがい活動支援にも取り組んだ。

地域包括支援センターは、高齢者の生活を介護、福祉、保健、医療、見守りなど様々な面から総合的に支える相談窓口として、今年度は高齢者の自立支援や重度化防止を目指し、関係機関や地域住民への周知及び理解促進のため、訪問による相談支援を重点的に実施した。

市唯一の子育て支援拠点施設である総合子どもセンターと、老人福祉センターについては、新たな指定管理期間の初年度となり、利用者の拡大に向け、特色ある事業を実施した。

1 目指す地域福祉活動の醸成

地域福祉事業決算額(事業区分 1~8 11)

○収入額 71,662,557円

○支出額 74,122,847円

(1) 地域福祉の意義を共有する活動

事業名	事業の実施内容
地域福祉活動を考える意見交換会	地区社協や関係団体等から、市社協の事業、地域課題等の意見をいただく機会として実施した。 ・南部地区社会福祉協議会 ・社会福祉法人さくらんぼ共生会
福祉出前講座	社協で行っている事業等について、地域や学校、関係団体等に出向き、講座を行った。 実施件数：延べ8団体へ派遣(ボランティア団体派遣含む)
寒河江市福祉と健康フェア	支え合う地域社会の構築を目指して福祉と健康に関する展示や事業を行う「寒河江市福祉と健康フェア」を市と共催で開催した。 <u>拠出金 150,000円</u> (共同募金 150,000円)
福祉功労者の表彰	各種福祉関係表彰へ推薦を行い顕彰した。 ・第74回山形県民福祉大会 シェルターなんようホール 大会会長表彰 一般社会福祉事業関係功労者 2個人 社会福祉事業協助・奉仕者 4個人・1団体 ・福祉と健康フェア2024表彰式 寒河江市ハートフルセンター多目的ホール 社会福祉協議会会長表彰 社会福祉功労者表彰 町会長活動の功労 5個人 地域福祉活動(地域福祉推進員)の功労 8個人 社会福祉協議会会長感謝状 地域福祉活動(ボランティア活動)の功労 3団体
役職員等研修事業	社協が求められる役割、方向性等について、共通理解を深めることを目的とし、社協役職員、関係機関などを対象に研修会を実施した。 講演「福祉を地域にひらく」 社会福祉法人ゆうゆう 代表理事 大原裕介氏 <u>事業費 120,000円</u> (市社協会費 70,000円、施設運営管理等 50,000円)
町会福祉活動支援事業	市民の地域福祉活動を推進するため、町会に対して地域福祉推進交付金を交付し支援した。 ・地域福祉推進交付金 187町会 <u>事業費 1,331,600円</u> (市補助金 834,000円、市社協会費 67,440円、共同募金 430,160円)

(2) 困りごとや課題、特性を見つけ活かす活動

事業名	事業の実施内容
寒河江市生活支援体制整備事業 ＜市受託事業＞	高齢者のニーズと、地域住民、NP0、企業等による資源につなぐことで、高齢者の自立へ向けた支援を行った。地域住民、NP0、企業等と連携し、高齢者の暮らしを支える体制の充実を図った。生活支援コーディネーターを中心に、地域包括支援センターとともに高齢者の介護予防、社会参加のための活動をすすめた。 ・イベント「まちのすごし方フェア」 参加者 71 名 トークイベント、活動体験ブース等 事業費 3,754,372 円 (市受託金 3,222,000 円、市社協会費等 532,372 円)
高齢者が元気に暮らせる地域づくり事業	市民、関係機関等と高齢者の自立支援の視点を共有し、高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくりをすすめるため、東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科と冊子「さがえのおと」を作成した。 発行部数 3,000 部 事業費 150,220 円 (市社協会費等 150,220 円)

(3) 地域福祉活動の点検を行う活動

事業名	事業の実施内容
地域活動の調査の実施	行政や地区団体等が行う事業について調査し、情報収集を図り、社会福祉協議会の事業に活かせるように検討した。

(4) 市社協活動の情報発信

事業名	事業の実施内容
ホームページ・フェイスブック等による情報発信	ホームページや SNS を利用し、市社協や地区社協の事業・活動等の情報を広く発信した。また、随時更新し、情報周知に努めた。 事業費 80,300 円 (市社協会費等 25,575 円、施設運営管理等 54,725 円)
広報誌「愛さばーと」の発行	市社協の事業・活動状況等を周知するため、広報誌「愛さばーと」を発行した。特集記事を掲載し、市民が福祉に関心を持てるよう努めた。 発行：年 3 回（7 月、11 月、3 月） 配付先：市内全世帯 事業費 1,739,468 円 (市社協会費 918,300 円、共同募金配分 361,168 円、施設運営管理等 460,000 円)
広聴活動の強化	意見や提案などを広く聴くため、広報媒体、意見交換会、ホームページのフォームを活用した。

2 次代につなぐ活動の推進

(1) 地域の中で取り組む子育て活動の推進

事業名	事業の実施内容
福祉教育推進事業	市内の小・中学校、高等学校のボランティア活動や地域との協働による活動等を支援するため、福祉教育推進交付金を交付した。また、昨年度、実施したアンケートをもとに、福祉教育出前プログラムを作成。市内小中学校、高等学校に配付し、活用を促した。 事業費 166,379円 (共同募金 166,379円) 《取り組み状況：P31 別表 1》
児童遊園整備助成等事業	町会等が管理する児童遊園地に対し、遊具等補修、整備経費の補助金交付を行うとともに、施設賠償責任保険の加入手続きを行った。 <修繕状況> ・実績 1 件 西宝子どもの広場 <保険> ・48 か所加入 事業費 120,146円 (市社協会費等 39,480 円、市補助金 39,300 円、共同募金 41,366 円)

(2) 生涯を通した学びと運動の推進

介護予防生きがい活動支援事業 P14 に記載。

3 市社協、地区社協等の機能充実

(1) 相談への対応力を向上する体制づくり

事業名	事業の実施内容
地域での相談対応力向上	地域に出向き、住民と一緒に考える機会を作った。 ・村山ブロック心配ごと相談員研修 山形市総合福祉センター
ふれあい相談所設置事業	心配ごと・悩みごとの相談窓口としてふれあい相談所を開設した。 事業費 559,638円 (市社協会費等 360,000 円 共同募金 199,638 円) ・設置場所 ハートフルセンター3 階 301・302 会議室 ・相談員 関係機関から 11 名委嘱 ・法律相談 35 件 (毎月 1 回、月上旬) ・行政相談 8 件 (毎月 1 回、第 3 木曜日) ・登記相談 4 件 (毎月 1 回、第 3 木曜日) ・一般相談 5 件 (毎月 1 回、第 3 木曜日) 《取扱件数状況：P32 別表 2》

(2) 市社協と地区社協との協働体制の推進

事業名	事業の実施内容
地区社協との協働体制の検討	意見交換会、地区社協代表者会議を活用し、地区社協との連携及び協働体制について検討を行った。

(3) 地区社協への活動支援

事業名	事業の実施内容
地区社会福祉協議会の活動支援	市内8地区（寒河江、南部、西根、柴橋、高松、白岩、醍醐、三泉）の地区社会福祉協議会の活動の活性化を図るため、代表者会議の開催及び、活動交付金を交付し活動を支援した。 事業費 2,201,540円 (市社協会費等 1,698,000円、共同募金 503,540円)

4 つながりを活かした生活支援の推進

(1) 見守りから続く生活支援

事業名	事業の実施内容
地域見守りネットワーク事業	各町会の地域福祉推進員、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等が連携し、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守り活動の推進を支援した。 ・地域福祉推進員新任研修会の開催 ・地区社協における研修の職員派遣 ・地域福祉推進員活動費による活動支援 ＜地域福祉推進員設置状況＞ 設置町会数 195 町会（未設置 10 町会）、推進員 247 名 事業費 1,873,049円 (市補助金 1,318,000円、市社協会費 68,851円、共同募金 486,198円) 《地域福祉推進員設置状況等：P33 別表 3》

(2) ひとりの不安を和らげる生活支援

事業名	事業の実施内容
食の自立支援事業 (ふれあい給食) ＜市受託事業＞	ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等で食事の支度が困難な人を対象に、給食を届けるとともに、配達時に見守り・安否確認を行った。 事業費 12,283,301円 (市受託金 8,251,601円、利用者負担金 4,031,700円) 《実施状況：P34 別表 4》
生活福祉資金貸付事業 ＜県社協受託事業＞	低所得者、障がい者世帯、高齢者世帯の自立更生の助長を図るため、総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金などの資金貸付を行った。また、貸付世帯への相談支援、償還指導を行った。 相談・償還指導 23 件 事業費 1,004,000円 (県社協受託金 1,004,000円) 《令和 6 年度貸付事業実績：P35 別表 5》

特例貸付債権管理事業 ＜県社協受託事業＞	生活福祉資金貸付事業の相談支援の体制強化を行った。 貸付フォローアップ支援員を配置し、特例貸付にともなう貸付世帯への相談支援、償還指導の対応を行った。 ・相談、償還指導 238 件 (内猶予申請件数 12 件) 事業費 9,012,600 円 (県社協受託金 9,012,600 円)
-------------------------	--

(3) 就労を補助する生活支援

事業名	事業の実施内容
就労支援事業	就労が困難で経済的に困窮した人から相談を受け、状況を確認し以下の機関と連携し支援を行った。 ＜主な連携機関＞ ・自立支援センター、市子育て推進課、財務局 相談支援件数 56 件

(4) 災害避難者等への生活支援

事業名	事業の実施内容
避難者生活相談支援事業 ＜県社協受託事業＞	東日本大震災で市内に避難している方の日常生活支援のため、生活支援相談員を配置し、定期的な戸別訪問や電話、メールでの状況確認を行った。 (避難者数：12 世帯 37 人) 事業費 2,746,668 円 (県社協受託金 2,746,668 円) 《活動状況：P36 別表 6》
たすけあい資金貸付事業	低所得世帯で必要な援助融資を受けることが困難な世帯の相談並びに返済の相談を行った。 返済実績 (延べ) 10 件 43,000 円
善意銀行事業	市民への火災見舞を行った。 実績 1 件 10,000 円
フードドライブ事業	個人や団体に食料品等の提供協力を求め、生活困窮者及び福祉施設等に緊急措置として提供した。また令和 6 年 11 月に株式会社ヤマザワと「フードドライブ事業に関する覚書」を締結した。 ＜実施状況＞ ・受け入れ件数 企業・法人等 7 件 個人 15 件 計 1017.70kg ・提供件数 団体 関係機関等 6 件 個人 54 件 計 627.36kg 事業費 400,220 円 (共同募金助成金 400,000 円、市社協会費 220 円)

(5) 権利の擁護、継承に係る生活支援

事業名	事業の実施内容
日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業) <県社協受託事業>	高齢者や障がい者等で、自らの判断能力に不安のある方を対象に、各種福祉サービス利用手続きの援助や日常的な金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。 ・日常生活自立支援専門員 2名配置 ・生活支援員 5名配置 ・利用人数 24名(新規契約8件、解約件数3件) ・相談対応件数 887件 事業費 2,052,500円 (県社協委託金1,751,000円 利用料301,500円)
法人後見事業	精神上の障がいにより、判断能力に不安を抱える対象者に市社協が成年後見人等となり、財産管理・身上監護を通して権利擁護を支援する法人後見業務を実施した。 ・支援件数 1件 事業費 140,000円 (後見報酬140,000円)
寒河江市成年後見制度利用促進事業準備業務 <市受託事業>	成年後見制度の利用を必要とする人が、尊厳のある本人らしい生活を継続できるよう地域体制を整備することを目的に市から委託を受け寒河江市成年後見センター設置に向けた準備を行った。 ・山形市成年後見センター視察研修 ・置賜成年後見センター視察研修 ・市町村申立に関する研修会 事業費 600,000円 (市受託金600,000円)

5 災害の備えから始める安全・安心の確保

(1) 災害に備える事業の推進

事業名	事業の実施内容
災害への備えの推進	BCP(事業継続計画)に基づき災害時において職員等が対応できるように、机上訓練を行った。

(2) 災害ボランティアセンター機能の充実

事業名	事業の実施内容
災害時に連携する体制づくり	各種団体との連携を強化し、協定の締結等災害に対応できる体制を推進した。また令和7年2月には、寒河江市と「災害ボランティアセンター設置・運営等に関する協定」を締結した。

災害ボランティア育成支援事業	市内での災害発生により、災害ボランティアセンターを設置運営する体制を整備するため、災害に備えた人材の確保と訓練・研修を行った。 ・災害ボランティアセンター設置訓練の開催 柴橋小学校 参加者 51 名 ・災害ボランティアセンター運営協力者養成講座の開催 「災害時、住民の暮らしはどうなる？」参加者 60 名 NPO 法人 BIGUP 石巻 代表理事 阿部由紀氏 事業費 361,447 円 (市補助金 352,000 円、市社協会費 9,447 円)
被災地支援事業	戸沢村と酒田市の災害を受け、ボランティアを募って派遣した。 ・戸沢村災害ボランティアセンター、酒田市災害ボランティアセンターへのボランティアバスの運行 4 回 55 名 ・令和 6 年度山形県大雨災害に係る戸沢村災害ボランティアセンターへ職員派遣 25 日間 延べ派遣人数 30 名 事業費 400,514 円 (災害救助事務費 400,514 円)

6 団体活動による地域活動の推進

(1) 地域活動を行う団体の育成

事業名	事業の実施内容
福祉関係団体との連携	地域福祉活動を推進するため、町会長連合会及び民生委員児童委員協議会との連携強化と活動への助成支援を行った。 支出額 340,000 円 (県社協委託料 144,000 円、共同募金 196,000 円) ・町会長連合会 100,000 円 ・民生委員児童委員協議会 240,000 円
福祉活動応援助成事業	令和 6 年度 申請なし

(2) 集いの場の高機能化を推進

事業名	事業の実施内容																					
みんなの居場所づくり事業	誰もが自由に過ごすことができ、ゆるやかにコミュニティとつながることができる居場所づくりを支援した。「みんなのよりどころCOCO&」として、旧JAさがえ西村山南部支所で、モデル事業として実施し、延べ141名が参加した。また、世代を超えてつながりあうことの大切さを共有するため、東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科と共催で研修会を行った。 ・COCO&における事業 <table><tr><th>テーマ</th><th>オーナー</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>スクラッチアート、軽体操</td><td>介護保険外サービス事業所 sio</td><td>32 名</td></tr><tr><td>かき氷、風水</td><td>市民</td><td>33 名</td></tr><tr><td>アロマスプレー、紙の花の製作</td><td>寒河江市地域包括支援センター</td><td>18 名</td></tr><tr><td>輪投げ、射的</td><td>株式会社ダイナム</td><td>20 名</td></tr><tr><td>オセロ、ジェンガ</td><td>介護保険外サービス事業所 sio</td><td>17 名</td></tr><tr><td>コースター製作</td><td>特別養護老人ホーム 醍醐</td><td>21 名</td></tr></table> ・これからの地域づくり研修会 2024「つながるヒント」 講師 猪狩僚氏（いわき市職員） 参加者 82 名 事業費 94,346 円 (市社協会費 70,746 円、参加者負担金 23,600 円)	テーマ	オーナー	参加者数	スクラッチアート、軽体操	介護保険外サービス事業所 sio	32 名	かき氷、風水	市民	33 名	アロマスプレー、紙の花の製作	寒河江市地域包括支援センター	18 名	輪投げ、射的	株式会社ダイナム	20 名	オセロ、ジェンガ	介護保険外サービス事業所 sio	17 名	コースター製作	特別養護老人ホーム 醍醐	21 名
テーマ	オーナー	参加者数																				
スクラッチアート、軽体操	介護保険外サービス事業所 sio	32 名																				
かき氷、風水	市民	33 名																				
アロマスプレー、紙の花の製作	寒河江市地域包括支援センター	18 名																				
輪投げ、射的	株式会社ダイナム	20 名																				
オセロ、ジェンガ	介護保険外サービス事業所 sio	17 名																				
コースター製作	特別養護老人ホーム 醍醐	21 名																				
福祉バス等運行管理事業 ＜市受託事業＞	福祉関係団体の研修活動等にマイクロバスを運行し、地域福祉関係団体の研修活動やふれあいサロン等の活動を支援した。 支出額 4,697,000 円 (市受託金 4,697,000 円) 《利用状況：P37 別表 7》																					

(3) 高齢者を対象とした集い活動の調整

事業名	事業の実施内容
ふれあいいきいきサロン事業	誰もが気軽に集まれる場所を通じて、人とのつながりや社会参加の機会を目的としたサロン活動の支援を行った。 ・運営費の交付 9 サロン ・出前講座等の情報提供 ・サロン団体研修会開催 参加者 17 名 「道具を使わない着席レクリエーション」 講師 山形県レクリエーション協会 佐藤眞隆氏 事業費 418,112 円 (共同募金 418,112 円)
レクリエーション活動等支援事業	令和 6 年度 申請なし

ひとり暮らし高齢者の集い支援事業	ひとり暮らし高齢者を対象に集いの場を開催した地区社協に対して支援を行った。 3地区社協（西根・柴橋・高松） 事業費 69,600円 (市社協会費 69,600円)
------------------	--

(4) 他分野・団体との共同活動

事業名	事業の実施内容
社会福祉法人等との連携	社会福祉法人さくらんぼ共生会と情報交換を実施した。

7 地域を支える人材の発掘・育成

(1) ボランティアセンターの機能充実

事業名	事業の実施内容
ボランティアセンター運営事業	ボランティア活動の普及及び支援のため、窓口となるボランティアセンターを運営した。 ・施設ボランティア体験 体験実施施設 18 施設、参加者延べ 57 名 ・夏のボランティア体験会 参加団体 12 団体、参加者 68 名 ・ボランティア養成講座「さがえでちょいボラ！」 参加者 17 名 講師 山形県青年の家研修課 石井貴之氏 ・ボランティア団体交流会 参加者 14 名 講師 逢いの蔵共同代表 堀川敬子氏 ・ボランティア活動のマッチング 32 件 (個人 15 件・団体 17 件) ・公式 LINE アカウント開設 (個人向け・登録団体向け) ・ボランティア保険加入の促進 加入者数 849 名 事業費 596,736円 (市補助金 594,000 円、市社協会費等 2,736 円)
ボランティア団体活動事業費助成事業	地域福祉を推進する活動を行った寒河江昔語りの会に対し助成した。 事業費 42,000円 (市社協会費 42,000円)
リサイクルボランティア事業	リサイクルボランティアを 4 名により、プルタブ・ペットボトルキャップのリサイクルを実施した。 ・ペットボトルキャップ 計 164kg 送付 (ポリオワクチン 80 本相当) ・プルタブ 25kg 1 袋 送付 事業費 15,467円 (市社協会費 15,467円)

(2) 地域の団体・組織の人材探し

事業名	事業の実施内容
地域福祉の担い手づくり	上記ボランティア養成講座の参加者が公式ラインを使ってボランティア登録を行った。

8 共同募金配分事業

事業名	事業の実施内容
赤い羽根共同募金	市民及び市内事業所等へ赤い羽根共同募金への協力依頼をし、募金活動を行った。昨年度集まった募金を市内の学童保育や福祉施設へ配分した。 《実績額：P38 別表 8》
歳末たすけあい運動募金	市民へ募金への協力を依頼し、募金活動を行った。集まった募金については、市内 8 地区で配分委員会を開催し、配分対象となる世帯へ歳末激励金として配分した。その他、準要保護世帯や市内の福祉事業所へ配分した。 《実績額：P39 別表 9》

9 介護事業

決算額 ○収入額 135,106,640円
○支出額 136,222,275円

事業名	事業の実施内容								
指定介護事業所の運営	介護保険法による指定介護事業所として3事業所を運営した。 収入額 124,385,020円 支出額 125,528,907円 (各事業間の繰入収入・支出分含む) 1 訪問介護事業 要支援・要介護認定者に対し、年間1,466人・18,824回を目標に身体介護と生活支援の業務を行った。ケアマネジャーへパンフレットを配り営業を強化した結果、年間1,503人・21,044回と実績を伸ばすことができた。利用者の内訳は女性が7割・男性が3割で、要介護度の平均が「2.4」と比較的軽度の方が多かった。 なお、令和6年度は県の補助金を活用し、ヘルパー全員に携帯を貸与して、業務報告を従来の紙様式からオンラインで報告する体制へと業務環境の改善を行った。 <table><tr><td>(介護)</td><td>(介護予防訪問型サービス)</td></tr><tr><td>・ 延利用者数 1,126人</td><td>・ 延利用者数 377人</td></tr><tr><td>・ 利用回数 18,988回</td><td>・ 利用回数 2,056回</td></tr></table> 収入額 72,708,529円 支出額 66,591,847円 繰入支出額 7,260,569円 《実施状況：P40 別表 10》 2 訪問入浴介護事業 要支援・要介護認定者で、自宅や施設での入浴が難しい状態の方へ入浴業務を行った。年間242人・1,002回の支援を目標に訪問したが、平均要介護度が「4.2」と重度の方が多かったため、継続の利用者が減少した。 また、訪問の予定を組んでから、入院やショートステイの利用でキャンセルになる事も多く、空きを埋めることができず目標を達成できなかった。利用者の内訳は女性が6割・男性が4割だった。 <table><tr><td>・ 延利用者数 234人</td></tr><tr><td>・ 利用回数 949回</td></tr></table> 収入額 22,668,261円 繰入収入額 3,513,285円 支出額 26,181,546円 《実施状況：P41 別表 10》	(介護)	(介護予防訪問型サービス)	・ 延利用者数 1,126人	・ 延利用者数 377人	・ 利用回数 18,988回	・ 利用回数 2,056回	・ 延利用者数 234人	・ 利用回数 949回
(介護)	(介護予防訪問型サービス)								
・ 延利用者数 1,126人	・ 延利用者数 377人								
・ 利用回数 18,988回	・ 利用回数 2,056回								
・ 延利用者数 234人									
・ 利用回数 949回									

	3 居宅介護支援事業 令和 6 年度は介護報酬改定により取扱件数の見直しや入院時加算の算定要件の迅速化且つ情報内容の具体化が求められた。また、業務継続計画・虐待防止並びに身体拘束等の適正化の推進を図る措置（指針の整備や委員会の開催、研修の定期的な実施）が義務付けられ、課内の整備と並行して事業所でもこれまで以上の具体的な実践が課せられ、会議や研修を通してケアマネジャーの役割を認識しながら業務に当たった。 4 月は 4.5 人体制で要介護 120 件・予防 23 件の実績でスタートし、7 月までの実績は横ばいだった。8 月以降は新規数より終了者数が上回り、令和 7 年 3 月の実績は介護 97 件・予防 23 件だった。月平均の新規者数は 2.7 人、終了者数は 3.9 人だった。終了の主な理由としては昨年同様に施設入所の急速化、死亡、入院の長期化であり、新規は介護度関係なく受入対応を図ったが、ケアプランにつながらないケースもあり、終了者数を上回ることができなかった。 認定調査は年間 34 件の実績だった。 ・利用者数（給付管理数）1,616 人（内予防プラン策定数 281 人） ・要介護 1・2（924 件）69%、要介護 3・4・5（411 件）31% 単価：要介護 1・2（1,086 円/件） 要介護 3・4・5（1,411 円/件） ・特定事業所加算Ⅱ…4,210 円/月 <table> <tr> <td>収入額</td><td>23,014,598 円</td></tr> <tr> <td>繰入収入額</td><td>2,480,347 円</td></tr> <tr> <td>支出額</td><td>25,494,945 円</td></tr> </table> 《実施状況：P41 別表 10》	収入額	23,014,598 円	繰入収入額	2,480,347 円	支出額	25,494,945 円
収入額	23,014,598 円						
繰入収入額	2,480,347 円						
支出額	25,494,945 円						
障がい福祉サービス事業	障害者総合支援法による指定居宅介護事業所を運営し、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び障がい児の方が居宅において日常生活を営むことができるよう、身体介護や生活支援サービスを提供した。 ・延利用者数 86 人 - 身体障がい者：24 人 - 知的障がい者：12 人 - 精神障がい者：38 人 - 障がい児：12 人 ・利用回数 679 回 - 身体障がい者：130 回 - 知的障がい者：73 回 - 精神障がい者：341 回 - 障がい児：135 回 <table> <tr> <td>収入額</td><td>5,074,978 円</td></tr> <tr> <td>支出額</td><td>5,055,000 円</td></tr> </table> 《実施状況：P42 別表 11》	収入額	5,074,978 円	支出額	5,055,000 円		
収入額	5,074,978 円						
支出額	5,055,000 円						

ほのぼの支援事業 <独自事業>	介護保険外のサービスを利用しなければ在宅生活に困難が生じる方に対して、ホームヘルパーを派遣し安心して生活ができるようサービスを提供した。 ・ 延利用者数 190 人 ・ 利用回数 755 回 収入額 1,787,773円 (訪問介護事業所収入額に含む) 《実施状況：P40 別表 10》
生活支援ホームヘルパー派遣事業 <市受託事業>	1 生活支援ホームヘルパー派遣事業 介護保険の要介護認定の結果が自立（非該当）と認定された方で、家事援助を必要としている方に対しサービスを提供した。 ・ 延利用者数 12 人 ・ 利用回数 51 回 2 子育て世帯訪問支援事業 家事や子育て等に対して不安を抱える家庭に訪問支援員（指定講習を受講したヘルパー）を派遣し、家事と子育て支援サービスを提供した。 ・ 延利用者数 12 人 ・ 利用回数 89 回 収入額 333,274円 支出額 325,000円 《実施状況：P43 別表 12》
介護予防生きがい活動支援事業 <市受託事業>	週 1 回の利用の度に百歳体操を実施し、半年ごとに、筋力・体力測定を行い定期的な評価をした。その他にも脳トレや手工芸作りなど楽しみのある活動を行った。 ・ 実施回数 233 回 ・ 延利用者数 1,855 人 収入額 11,307,000円 繰入収入額 1,266,937円 支出額 12,573,937円 《実施状況：P43 別表 12》

10 地域包括支援センター運営

決算額 ○収入額 51,198,694円

○支出額 51,198,694円

(市受託金 35,468,702 円、介護保険事業収入
15,576,992 円、その他 153,000 円)

○地域包括支援センター運営の概況 <市委託事業>

地域包括支援センター運営方針に基づき、高齢者が住み慣れた地域の中で健康で安心して生きがいを持って暮らせる地域社会の実現に向けて、地域包括ケアシステムの推進に努めた。また、包括的支援事業（総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防ケアマネジメント業務）、地域ケア会議推進業務、その他地域支援事業に関する業務を実施した。

(1) 包括的支援事業の実施状況

相談件数等については、地域包括支援センター実績報告より、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの件数を集計した。《活動実績報告：P44 別表13》

事業名	事業の実施内容																												
総合相談支援業務 (地域におけるネットワーク構築) (実態把握業務) (総合相談支援)	地域課題の把握や解決のため、地域へ訪問し相談できる体制強化や民生委員児童委員等の地域関係者と情報を共有し、連携を図りながら地域のネットワークづくりに取り組んだ。個別訪問を実施するなど、支援を必要とする高齢者等の実態把握を行った。 高齢者やその家族から個別の相談があった場合には、心身や生活の状況把握に努め、地域における保健・医療・福祉サービスの制度や関係機関に繋げる等の支援を行った。 認知症の理解と正しい対応について、下河原福祉推進協議会研修にて認知症サポーター養成講座を開催し、地域関係者の意識の向上に取り組んだ。 《相談件数と内訳》 <table> <tr> <td colspan="2">令和6年度</td></tr> <tr> <td>① 総合相談 新規</td><td>893 件</td></tr> <tr> <td>・介護（申請含む）</td><td>576 件</td></tr> <tr> <td>・介護予防・生活支援</td><td>134 件</td></tr> <tr> <td>・医療</td><td>60 件</td></tr> <tr> <td>・認知症</td><td>90 件</td></tr> <tr> <td>・権利擁護</td><td>31 件</td></tr> <tr> <td>・介護者の離職防止</td><td>1 件</td></tr> <tr> <td>・その他</td><td>1 件</td></tr> <tr> <td>② 総合相談 継続</td><td>2,157 件</td></tr> <tr> <td>・介護</td><td>954 件</td></tr> <tr> <td>・介護予防・生活支援</td><td>243 件</td></tr> <tr> <td>・医療機関</td><td>134 件</td></tr> <tr> <td>・認知症</td><td>255 件</td></tr> </table>	令和6年度		① 総合相談 新規	893 件	・介護（申請含む）	576 件	・介護予防・生活支援	134 件	・医療	60 件	・認知症	90 件	・権利擁護	31 件	・介護者の離職防止	1 件	・その他	1 件	② 総合相談 継続	2,157 件	・介護	954 件	・介護予防・生活支援	243 件	・医療機関	134 件	・認知症	255 件
令和6年度																													
① 総合相談 新規	893 件																												
・介護（申請含む）	576 件																												
・介護予防・生活支援	134 件																												
・医療	60 件																												
・認知症	90 件																												
・権利擁護	31 件																												
・介護者の離職防止	1 件																												
・その他	1 件																												
② 総合相談 継続	2,157 件																												
・介護	954 件																												
・介護予防・生活支援	243 件																												
・医療機関	134 件																												
・認知症	255 件																												

	・権利擁護 205 件 ・介護者の離職防止 10 件 ・経過観察（見守り） 348 件 ・その他 8 件 《相談形態別延べ件数》 令和 6 年度 3,050 件 ・来 所 886 件 ・電 話 1,559 件 ・訪 問 594 件 ・その他 11 件
介護予防ケアマネジメント業務 （指定介護予防支援及び介護予防 マネジメント業務）	認定調査により、要支援 1 又は要支援 2 及び 総合事業対象者と介護認定された方に対し、ア セスメントを基に適切な介護予防ケアプラン作 成、介護認定申請代行、モニタリングなど一連 のケアマネジメント業務を実施した。また、利 用者の心身や置かれている状況に応じたケアプ ランを作成し、自立支援に繋がるよう支援を行 った。 本業務については、職員体制や業務量を考慮 し、3 職種以外の職員配置や指定居宅介護支援 事業所に適宜業務委託をした。 個別ケースからの本人の強みを活かした取り組 みへの支援を行い、生活支援コーディネーター と連携し地域での居場所づくりにつなげた。 介護予防研修会として市民を対象に「難聴が もたらす認知症リスクと適切な聞こえによる認 知症ケア」を開催した。 《介護予防給付実績》 令和 6 年度 ・請求件数 3,353 件 ・国保連請求額 15,598,340 円 （内委託分） 2,990 件 （国保連請求額） 12,551,598 円
包括的・継続的ケアマネジメント業務 （包括的・継続的ケアマネジメント 体制の構築） （介護支援専門員に対する支援）	地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすこと ができるよう、介護支援専門員との連携、多職 種との協働や地域の関係機関との連携を図ると ともにネットワークを構築し、介護支援専門員 への相談支援や同行訪問、困難事例等への助 言・指導を行った。 市内全体での介護支援専門員の資質向上を目 的として、自立支援に向けたケアマネジメント の研修会を開催した。

	《介護支援専門員への支援延べ件数》 令和6年度 120件 ・介護支援専門員個別支援 55件 ・サービス担当者会議開催支援 2件 ・困難事例事業所支援 22件 ・関係者・関係機関への連携支援 41件 ・その他 0件
権利擁護業務 (権利擁護に関する啓発) (高齢者虐待への対応) (成年後見制度) (消費者被害の防止) (困難事例への対応)	権利擁護に関わるケースに正しい知識で適切に対応できるよう、関係機関へ向け高齢者の権利擁護「高齢者の消費トラブル」について研修会を開催し、介護支援専門員と民生児童委員との情報交換の機会を持った。また、各地区の情報交換会へ参加し、権利擁護について地域住民の理解が深まるよう啓発活動に取り組んだ。 虐待疑いの相談を受けたため、速やかに寒河江市へ報告・協議し、必要な対応を行った。

(2) 地域ケア会議推進業務

事業名	事業の実施内容
地域ケア個別会議の開催 開催回数 (4回)	住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう個別課題解決に向けた支援体制の構築や地域の関係機関の連携を高め、地域包括支援ネットワーク構築のため開催した。
自立支援型地域ケア会議への参加 参加回数 (12回)	高齢者への適切な支援や生活課題解決のために専門職の多職種協働による検討、支援を行うため会議に参加し、助言を行った。

(3) その他地域支援事業に関する協力及びその他事業との連動へ向けた取組

事業名	事業の実施内容
在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療・介護連携室たんぽぽと協力し、認知症支援に関する研修会を合同で研修会を開催した。事例検討会を行い、それぞれの視点から考えられる支援について医療と福祉の関係者が情報を共有し、在宅支援、多職種連携の視点を共有する機会となった。
生活支援体制整備事業	集いの場での活動支援や個別ケースからの地域での活動について生活支援コーディネーターと連携し、支援に努めた。また、生活支援コーディネータースキルアップ研修(全7回)へ参加し、制度や仕組みについて最新の知識を得るとともにそれぞれの立場から考えを共有する機会となった。
認知症総合支援事業	認知症又はその疑いがある高齢者に医療を含めた適切なサービス利用や家族支援を行うとともに、医療や支援に結びつくよう受診勧奨を行った。また、認知症初期集中支援チームと連携

	し、支援体制の構築や医療機関への周知活動に努めた。さらに、若年性認知症の方への支援について認知症地域支援推進員と連携し、状況に合わせ必要な対応方法を検討した。 認知症家族のつどいや合同オレンジカフェへ参加し、地域の活動の場での状況把握を行い、ネットワークの構築に努めた。
一般介護予防事業	介護予防の推進のため、わかりやすい情報を提供するとともに、市の介護予防教室等へ参加を促し、要介護状態の予防へ向け普及啓発活動を行った。

(4) その他の広報・普及啓発活動と会議・研修について

事業名	事業の実施内容
総合相談支援業務	地域包括支援センター内部研修
介護予防マネジメント業務	介護予防研修（一般市民、市内事業所対象）
包括的・継続的ケアマネジメント業務	介護支援専門員研修
権利擁護業務	消費者被害防止研修 （介護支援専門員・民生児童委員対象）
その他	西村山郡一市四町地域包括支援センター情報交換会 地域包括支援センター通信の発行（全戸配布） 在宅医療・介護連携支援室たんぼぼとの合同研修会 地区民協定例会への参加等
定期的な会議への参加	自立支援型地域ケア会議（毎月） 通所ミニケア会議（毎月） 認知症初期集中支援チーム員会議等（毎月） オレンジカフェ連絡会議（年5回）

1 1 法人の管理運営

事業名	概要
法人の管理運営	・第1回理事会（令和6年6月14日開催） 内容：第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度収支決算について 第3号議案 評議員選任候補者の推薦について 第4号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について 第5号議案 定時評議員会の開催日時、場所及び提案議題について ・第2回理事会（令和7年3月6日開催） 内容：第6号議案 令和7年度事業計画について 第7号議案 令和7年度収支予算について 第8号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会定款の一部変更について 第9号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 第10号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会事務局設置規程の一部改正について 第11号議案 第2回評議員会の開催日時、場所及び提案議題について ・定時評議員会（令和6年6月27日開催） 内容：第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度収支決算について ・第2回評議員会（令和7年3月21日開催） 内容：第3号議案 令和7年度事業計画について 第4号議案 令和7年度収支予算について 第5号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会定款の一部改正について 第6号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 第7号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会事務局設置規程の一部改正について ・評議員選任・解任委員会（令和6年6月18日開催） 内容：評議員の選任について ・企画総務委員会（令和6年9月12日開催） 内容：寒河江市社会福祉協議会会長表彰・感謝状の贈呈候補者の審査について

	・監査（令和 6 年 6 月 4 日開催） 内容：令和 5 年度業務執行について 令和 5 年度収支決算について 令和 5 年度寒河江市共同募金委員会会計決算について
財務、人事管理等	多くの市民から一般会費及び賛助会費に協力をいただくとともに、企業賛助会費に協力いただくなど自主財源の確保に努めた。 会 費 14,065,800 円 ・一般会費 11,091 件 13,309,200 円 ・賛助会費 61 件 124,600 円（個人） 116 件 632,000 円（企業） <寄付等> ・現金寄付金 4 件 77,928 円 ・物品寄付金 1 件 62,000 円 ・物品受贈 1 件 1,118,700 円 (生命保険協会 車輛 1 台)

1 2 指定管理者受託施設の管理運営

(1) 老人福祉センター及び屋内ゲートボール場管理運営

決算額 ○収入額 23,408,570円
○支出額 22,682,129円

高齢者の健康増進と生きがいづくりの拠点施設として、介護福祉事業者、各サロン会、寒河江市ゲートボール協会、寒河江市グラウンド・ゴルフ協会及び寒河江市老人クラブ等と連携を図るとともに関係機関と協力することで、各種健康づくり等の実施や高齢者の趣味活動の支援により、高齢者の健康と生きがいづくりに努めた。

照明器具やブラインドの更新、高齢者の安全確保のために外玄関への手すり設置や移動式手すりの配備、利便性の向上のために Wi-Fi 環境の整備や屋内ゲートボール場への渡り廊下にタイルカーペットを敷設するとともに、夏には玄関に風鈴を飾り涼やかな音色で利用者をお迎えした。

入浴環境においては、浴場の維持管理を管理マニュアルに基づいて消毒及び洗浄を行い、さらにレジオネラ属菌についての定期的な自主研修を行い対策の徹底を図った。また、入浴前後の水分補給のため無料での麦茶を提供した。

また、新型コロナウイルス感染対策のために引き続き利用者に対し、状況に応じたマスクの着用、手指消毒の励行、3密回避等に協力をいただいた。

管理運営業務の実施状況

1 ゲートボール大会及びグラウンド・ゴルフ大会の開催

(1) ゲートボール

内 容	実施日時	参加チーム数	参加者数 (名)
お花見 GB 大会	4/18	9	47
五月晴れ GB 大会	5/16	8	42
さくらんぼ GB 大会	6/6	7	38
上半期チャンピオン GB 大会	7/18	7	37
秋晴れ GB 大会	9/19	8	43
市長杯 GB 大会	10/17	8	41
霜月 GB 大会	11/21	10	52
年忘れ GB 大会	12/19	8	42
新春 GB 大会	1/16	8	40

交流 GB 大会	2/6	5	26
チャンピオン GB 大会	3/20	7	34
合 計	11 回	85	442

(2) グラウンド・ゴルフ

内容	実施日時	参加者数 (名)
交流大会 NO. 1	7/24	53
社会福祉協議会長杯	9/18	101
交流大会 NO. 2	10/9	73
新春交流大会	1/21	66
交流大会 NO. 3	3/19	69
合計	5 回	362

2 生きがい活動支援事業との連携

使用目的	期日	回数	人数 (スタッフ含む)
介護予防生きがい活動事業	通年 (火・水・木・金曜日の内)	144	1, 635

3 自主事業の開催

事業内容	実施日時	参加者 (名)
寒河江のさくら 10 景観賞会①	4/10	20
寒河江のさくら 10 景観賞会②	4/11	20
寒河江のさくら 10 景観賞会③	4/12	20
名作映画観賞会「あかね空」	4/13	30
生きいきサポーターと動いて笑って介護予防	4/19	27

うたごえ喫茶へようこそ「春を歌う」	4/24	59
名作映画鑑賞会 藤沢周平原作「鬼の爪」	5/11	23
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	5/17	20
地域研修：情報発信の現場を知ろう①	5/24	20
地域研修：情報発信の現場を知ろう②	5/31	20
ポーセラーツを作ろう	6/5	29
名作映画鑑賞会「60歳のラブレター」	6/8	35
やさしいヨガとはつらつ健康教室	6/13	16
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	6/21	14
やさしいヨガとはつらつ健康教室	6/27	17
笹巻を作って食べて楽しんで	6/28	32
やさしいヨガとはつらつ健康教室	7/11	14
名作映画鑑賞会「フラガール」	7/13	39
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	7/19	13
PP バンドで自分バックを作ろう（中級編）①	7/20	8
PP バンドで自分バックを作ろう（初級編）①	7/24	16
やさしいヨガとはつらつ健康教室	7/25	15
PP バンドで自分バックを作ろう（中級編）②	7/27	8
PP バンドで自分バックを作ろう（初級編）②	7/31	14
PP バンドで自分バックを作ろう（中級編）③	8/3	9
PP バンドで自分バックを作ろう（初級編）③	8/7	13
やさしいヨガとはつらつ健康教室	8/8	15
名作映画鑑賞会「嘸みつかれた顔役」	8/10	34
PP バンドで自分バックを作ろう（初級編）④	8/21	15
やさしいヨガとはつらつ健康教室	8/22	15

活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	8/23	16
PP バンドで自分バックを作ろう（中級編）④	8/24	9
なつメロを楽しもう	8/28	46
PP バンドで自分バックを作ろう（中級編）⑤	8/31	9
地域研修： 農業を知ろう①	9/3	19
地域研修： 農業を知ろう②	9/5	14
PP バンドで自分バックを作ろう（中級編）⑥	9/7	8
名作映画鑑賞会「その木戸を通して」	9/14	22
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	9/20	13
やさしいヨガとはつらつ健康教室	9/26	16
うたごえ喫茶へようこそ「秋を歌う」	10/2	43
絵や文字を描いて遊ぼう	10/8	17
やさしいヨガとはつらつ健康教室	10/10	19
名作映画鑑賞会「手紙」	10/12	37
地域研修：秋山さんぽ①	10/22	19
地域研修：秋山さんぽ②	10/23	19
やさしいヨガとはつらつ健康教室	10/24	16
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	10/25	14
名作映画鑑賞会「おしん」	11/9	62
やさしいヨガとはつらつ健康教室	11/14	14
いい夫婦の日に寄せて「和菓子を作ってプレゼントしよう」①	11/19	10
いい夫婦の日に寄せて「和菓子を作ってプレゼントしよう」②	11/20	20
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	11/22	9
新そばまつり in 老福センター	11/26	13

絵筆でカレンダーを作ろう	12/6	18
名作映画鑑賞会「歓喜の歌」	12/14	41
ミニ門松づくり①	12/17	14
ミニ門松づくり②	12/18	15
生きいきサポーターと動いて笑って介護予防	12/20	12
やさしいヨガとはつらつ健康教室	12/26	14
生きいきサポーターと動いて笑って介護予防	1/17	17
やさしいヨガとはつらつ健康教室	1/23	12
落語を楽しもう	1/24	25
クラフトバックを作ろう①	1/31	10
クラフトバックを作ろう②	2/7	10
やさしいヨガとはつらつ健康教室	2/13	10
クラフトバックを作ろう③	2/14	9
生きいきサポーターと動いて笑って介護予防	2/21	17
やさしいヨガとはつらつ健康教室	2/27	11
折紙を楽しもう	2/28	16
昔語りを楽しもう	3/12	35
やさしいヨガとはつらつ健康教室	3/13	16
生きいきサポーターと動いて笑って介護予防	3/21	14
やさしいヨガとはつらつ健康教室	3/27	15
合 計	74 回	1,445 名

4 老人福祉センター祭りの開催

施設の利用促進のために、老人福祉センター祭りを11月15日及び16日の2日間開催し、合わせて延べ170人が参加した。

5 広報活動の推進

- (1) 社会福祉協議会のホームページを活用した広報（月2回更新）
- (2) 寒河江市報及び山形新聞への情報提供と掲載依頼
- (3) 回覧チラシで地区町会へ広報、勧誘
- (4) センター内に事業チラシの掲示及び勧誘

6 その他

老人福祉センター使用料免除状況

団体名	期 日	内 容	使用人数
寒河江市社会福祉協議会	通年・144	介護予防生きがい活動支援事業（いき活）	1,635名
寒河江市福祉国保課	8/8	研修	12名
桙町会	9/16	敬老会	60名
寒河江市市民生活課	10/18	行政相談	4名
寒河江市健康増進課	10/29	市老人クラブ連合会研修会	30名
寒河江市スポーツ振興課	11/10	西村山駅伝競走大会	50名
寒河江市健康増進課	1/21	市老人クラブ連合会研修会	35名

(2) 総合子どもセンター管理運営

決算額 ○収入額 20,094,549円
○支出額 22,197,731円

寒河江市総合子どもセンターは、次世代の社会を担う子どもたちの心身の健やかな成長を育み、子どもを安心して生み育てることができる環境を整備し、総合的な子育て支援事業を行う拠点施設として設定されている。本センターは、「児童センター」「子育て支援センター」「ファミリー・サポート・センター」の3つの機能を有している。

児童センターでは、造形活動や運動などを月2回程度行う「ゆめはーとくらぶ」や、二の堰親水公園や長岡山でのネイチャーゲームなど、子どもたちの健やかな成長を育む多様な事業を展開した。

子育て支援センターでは、毎月の「お誕生会」や「おはなし会」をはじめ、若い父母のために「赤ちゃんの日」に赤ちゃんマッサージを行ったり、子育て応援事業として「ママの日」や「共育の日」「おさがり交換会」「季節に応じた事業（ハロウィン）」などを行った。

このような多様な事業を展開することで、他市町からも含め、36,519名の来館者があった。

更に、ファミリー・サポート・センターでは、育児の援助を受けたい依頼会員に対し、協力会員が様々な支援を行ったり、相互に会員同士が交流する機会を設けたりした。利用件数は、合計で263件、各種の相談人数は275名であった。

また、令和6年度も、安全対策や感染防止対策に努めながら運営した。

	事業名	事業概要	備考
共通	1 子育て相談	子育ての悩みなどを気軽に相談できるように、子育て指導員を配置した。また、専門的な相談については、子育て推進課の担当職員に引き継いだ。 また、令和6年度にチェリーランドに大型屋内型遊戯施設が完成したことに伴い、互いの事業を視察するなど、連携して互いの事業の充実を図った。	随時
	2 ゆめは一とだよりなどの発行	本センターの各種事業のお知らせや、子育て支援に関わる情報を掲載した「ゆめは一とだより」を月1回発行し、センター内にも掲示した。 また、イベント情報については、市報やゆめは一とだよりにQRコードを付けることで、HPにすぐにアクセスできるようにした。更に、市公式LINEからの利用の拡大も図った。	ゆめは一とだよりは、毎月20日発行。 他は随時
	3 広がる「本の世界」事業	「児童センター」には児童用の本を、「支援センター」には乳幼児用の絵本を充実させると共に、古くなった絵本との入替を行ったり、展示の仕方を工夫したりすることで、子ども達が興味を持って本の世界に親しめるようにした。	随時
児童センター	4 小学生の日	寄せ植え体験、環境科学工作、木育プログラム体験、エコキャンドル作り、長岡山でのネイチャーゲーム、クリスマスリース作りなど、小学生の子ども達の興味関心を高めながら、楽しく取り組める多様な活動を展開した。	四季ごとに
	5 ゆめは一とくらぶ	集団で遊ぶ体験ができるように、午後の利用者（小学生や3～6歳児の親子）を対象として、季節の工作や伝承遊びを実施した。 また、鉄棒・縄跳び・跳び箱など体を動かす様々な活動を体験させ、体力の増進を図った。	月2回程度 15:30～16:20
		小学校に入る前の年長児を対象に、外部講師を招いた「ゆめは一とスポーツ教室」を開催。 「鉄棒」「跳び箱」「マット運動」など、体育の授業に関わる運動を中心に、運動に親しむ豊かな運動体験に取り組んだ。	4回コース 15:30～16:30
	6 「家族の日の絵」の募集	絵を描く喜びを味わえるように、3歳児以上から小学生までの児童を対象にして絵を募集し、作品を館内遊戯室に展示した。	年1回
	7 世代間交流事業	外部講師を招いて、異年齢、他校児童等との交流も図れるようにした。今年度は、「ボッチャ」を体験した。	年1回

	8 子ども夏祭り	子ども達の夏休み期間に合わせ、各種ボランティア団体の協力を得て、様々なゲームコーナーや体験コーナーなどを設置した「子ども主体の夏祭り」を盛大に開催した。	年1回
	9 親子ふれあい事業	二の堰親水公園を会場として、親子で簡単なストレッチ運動を楽しんだり、公園内でのネイチャーゲームを楽しんだりして、自然の中で親子の絆がより深まるようにした。	年1回
	10 お絵かきの日 (遊戯室)	遊戯室内に、水性ペンで絵を描ける「お絵描きコーナー」(小学生向け用)を設け、小学生が楽しみながら絵を描けるようにした。	平日の火水木 9:00~17:00
支 援 セ ン タ ー	11 お誕生会	月ごとに1回お誕生会を開催し、成長の喜びをみんなでお祝いした。また、ここまで育ててくれたお母さんやおうちの方に、労いの気持ちを表した。	月1回
	12 ハーフ バースデー	月ごとに1回、生後6か月の記念として手形と足形を取り、プレゼントした。 また、本センターは「授乳室」や「オムツ交換台」などを完備しており、乳幼児が安心して利用できる施設であることの周知を図った。	月1回
	13 おはなし会	読み聞かせのボランティア3団体と連携し、絵本の読み聞かせ・紙芝居・エプロンシアター・手遊び等を実施し、感性豊かな子育てを支援した。	月1回
	14 わらべうたであそぼう	感性豊かな子育てを支援するため、歌に合わせた手遊びやリズム遊びができる「季節ごとのわらべうた」を、講師を招いて楽しんだ。	年5回
	15 赤ちゃんの日	講師を招き、赤ちゃんを対象にしたマッサージ等を通して、親子のふれあい、親同士の交流を図り、子育てに対する不安の解消ができるように努めた。	年6回
	16 子育て応援事業	「ママの日」を開催し、クラフト作りや様々な講座を設けることで、母親同士の交流を図ったり、託児を取り入れることで子育てにゆとりがもてるように支援した。	年1回
		「共育の日」として、講師を招聘してリズム遊びを行うことで、お母さん、お父さん、祖父母もみんなで乳幼児の育児に参画し、家族みんなで力を合わせて育児に取り組めるように支援した。	年1回
		「わくわくの日」として、日頃出していないおもちゃなども使って遊べるようにした。 親子のふれあいが、より深まるよう努めた。	年1回

(支援センター)		「おさがり交換会」を、市内の関係団体と連携して開催した。 小さくなった衣服を交換するだけでなく、必要な人には無料で譲れるように、子育てを応援した。	年3回
		「季節に応じた事業(ハロウィン)」を実施し、子どもたちの情操を育んだ。 更に、入園・入所を間近に控えたお子さんと楽しむ「はばたけ企画」(親子運動あそび)も実施した。	年2回
		「すくすくデー」として、月1回体重計測を行い、お子さんの成長を確認できるようにするとともに、子育てに関する不安の解消にも努めた。	月1回
	17 ベビープログラム(BP1)	第一子の赤ちゃんを持つ母親を対象に、参加者同士が赤ちゃんとの生活について話したり、考えたりできるようにした。しかし、参加人数が規定に達せず、実施は年1回(1クール)に留まった。	年1クール 4回
	18 親子交通安全教室	交通安全意識を醸成するため、寒河江市交通安全専門指導員を招き、ペープサートや紙芝居を使った、分かりやすい親子交通安全教室を開催した。	年5回
	19 子育て支援食育教室	食べ物に関するお話や、ペープサートなどを通して、楽しみながら食への関心が高まるように、寒河江市食生活改善推進員による食育教室を開催した。	年4回
	20 招聘事業	人形劇やクリスマスコンサートなど、外部講師を招いて多彩な事業を展開した。	年2回
	21 お絵かきの日(ふれあい広場)	ふれあい広場に、水性ペンで描ける「お絵描きコーナー」(幼児向け用)を設け、幼児が親子で、楽しみながら絵を描けるようにした。	平日の火水木 9:00~17:00
ファミリー・サポート・センター	22 ファミリー・サポート・センター事業	依頼会員と協力会員による「育児の相互援助活動」に対して、そのマッチングを行い支援した。	随時
	23 ファミリー・サポート・センター講習会	依頼会員が子どもを安心して預けられるように、また協力会員が安全、安心に預かることができるように、様々な講習会を行い、知識の習得と安全・安心意識の向上を図った。(例:子育て講話、AEDによる救急救命法など)	年4回
		中心的な役割を担っていただいているサブリーダーを対象にした「サブリーダー会」を開催し、その資質の向上を図るとともに、情報交換を密にすることでよりよい運営を目指した。	年2回

	24 ファミリー・サポート・センター交流会	会員同士の情報の交換と交流を図るため、様々な講習会を開催した。また、会員以外の方の参加も促し、ファミリー・サポート・センターについての周知に努めた。	年4回
--	-----------------------	--	-----

《イベント参加状況：P45～48 別表14》

別 表

[別表1]

令和6年度 福祉教育推進事業交付金実績

	学校名	交付額	活動内容
1	寒河江中部小学校	50,000円	①美化活動の推進 ②花いっぱい運動 ③アルミ缶回収 対象：全学年 680名
2	陵南中学校	49,280円	落ち葉拾いボランティア活動 対象：全学年 158名
3	陵西中学校	50,000円	①老人福祉施設の訪問 ②フラワーアレンジメントの制作、寄贈 対象：3学年 43名
4	寒河江工業高等学校	16,549円	研修会の開催 (知的障害・発達障害疑似体験) 「かけがえのない存在としての自己・他者 理解～疑似体験を通して障害にふれる～」 対象：2学年 89名
	合 計	165,829円	

[別表2]

令和6年度 ふれあい相談所 取扱件数状況

	来 所	電 話	取 扱 件 数	処 理 状 況				
				解 決	再 来	民 生 委 員	他 機 関	そ の 他
1) 生 計	1		1	1				
2) 年 金								
3) 就 業 ・ 生 業								
4) 住 宅	1		1				1	
5) 家 族	1		1				1	
6) 結 婚								
7) 離 婚	4		4	3				1
8) 健 康 ・ 衛 生								
9) 医 療	1		1	1				
10) 精 神 衛 生								
11) 人 権 ・ 法 律	32		32	32				
12) 財 産	5		5	3			1	1
13) 事 故								
14) 母子 ・ 児童福祉								
15) 教育 ・ 青少年								
16) 心身障害児者福祉								
17) 母子 ・ 父子福祉								
18) 高 齢 者 福 祉	1		1				1	
19) 苦 情								
20) そ の 他	6		6	4	1		1	
合 計	52		52	44	1		5	2

[別表3]

令和6年度 地域福祉推進員設置及び活動状況

令和7年3月末日 現在

地区名	町会		地域福祉 推進員数 (名)	見守り実施世帯												各推進員の関係機関との連携 (%)					
	計	うち 設置 している 町会数		世帯数計	一人暮らし高齢者 (世帯)			高齢者のみ (世帯)			その他 (世帯)			民生委員 児童委員	町会長	隣近所	地域包 括支援 セン ター	その他			
					活動内容 (件数)			活動内容 (件数)			活動内容 (件数)										
					計	訪問	電話	外から 見守り	計	訪問	電話	外から 見守り	計						訪問	電話	外から 見守り
寒河江	102	94	59	211	141	115	9	42	45	37	7	25	20	1	19	42%	51%	43%	4%	2%	
南部	17	15	13	65	53	44	2	16	7	10	1	3	5	6	1	6	45%	55%	65%	20%	10%
西根	17	17	15	52	42	35	3	15	3	3	0	2	7	2	0	6	63%	63%	42%	5%	5%
柴橋	32	32	20	64	41	38	3	14	21	22	1	7	2	3	0	3	53%	50%	34%	5%	0%
高松	8	8	8	38	22	22	3	7	10	9	0	8	6	4	1	4	72%	72%	44%	6%	0%
醍醐	12	12	8	20	15	15	2	5	3	2	0	1	2	1	0	1	50%	33%	58%	8%	0%
白岩	11	11	10	53	47	51	4	6	5	5	0	2	1	2	0	0	53%	68%	47%	21%	5%
三泉	6	6	6	22	14	16	0	4	7	6	0	7	1	1	0	1	63%	75%	38%	13%	0%
計	205	195	139	525	375	336	26	109	101	94	9	55	49	39	3	40	49%	55%	45%	7%	2%

設置のない町会数…10町会 (六供町3、8、陵南アパート、若葉町2、花楸、石持2、丑町2、駅前2、高屋3、西浦2)

[別表 4]

令和 6 年度 食の自立支援事業サービス実施状況

- ・ 毎週 月・水・金曜日の昼食
- ・ ふれあいボランティア 40 名（調理 15 名、配達 25 名）
- ・ 1 食 400 円（社協）または、1 食 300 円（きしゅう）

月	実施回数	利用食数		ボランティア協力人数	
		ふれあい給食	きしゅう弁当	調理担当	配食担当
4 月	12回	795食	136食	84人	131人
5 月	12回	766食	149食	84人	131人
6 月	12回	745食	154食	84人	132人
7 月	13回	828食	179食	91人	143人
8 月	10回	647食	149食	70人	110人
9 月	11回	733食	146食	77人	121人
10月	12回	770食	150食	84人	127人
11月	12回	729食	147食	84人	126人
12月	12回	722食	132食	84人	121人
1 月	11回	658食	124食	77人	112人
2 月	11回	628食	124食	77人	114人
3 月	13回	751食	153食	91人	134人
合 計	141回	8,772食	1,743食	987人	1,502人

* 実際に利用者に届けた食数 （当日キャンセルを除く）

[別表 5]

令和 6 年度 生活福祉資金貸付事業実績

資金種別		申請件数	申請金額	決定件数	決定金額
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	1	420,000 円	1	420,000 円
	緊急小口資金	0	0	0	0
教育支援資金	教育支援費	2	1,527,000 円	2	1,527,000 円
	就学支度費	2	885,000 円	2	885,000 円
不動産担保型 生活資金	不動産担保型 生活資金	0	0	0	0
	要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0	0	0	0
合 計		5	2,832,000 円	5	2,832,000 円

[別表 6]

令和 6 年度 避難者生活支援相談員活動状況

活 動	内 容
安否確認のための戸別訪問等 (101回)	・問題をかかえている世帯への定期的な訪問やメール、電話等での状況確認 ・関係機関への繋ぎ ・個別支援 ・避難元についての情報提供（高速道路無料化延長等） ・県や支援団体からの配布物の配布
市・NPO・ボランティア団体などへの 参加と協力（12回）	・多様化する問題への相談と対応及び情報交換 ・避難者への情報提供や案内 ・ケースマネジメント会議の開催について

会 議 名	内 容
県社協避難者生活支援事業 被災者生活支援調整会議 (7/24、3/12)	・情報交換会（各社協・団体の活動報告等） ・県内の避難者の現状と山形県・福島県の避難者支援施策の内容について ・福島県の避難者支援の現状について ・今後の山形県における避難者支援について ・現在の避難者の状況について ・今後の避難者支援の方向を考える
村山ブロック生活支援相談員 連絡会議 (4/25、5/23、6/18、7/25、8/28、9/25、 10/24、11/29、12/16、2/13、3/19) 支援者のつどい (5/30、10/23) ケースマネジメント検討会 (8/29、2/25) 全戸訪問に関する情報交換会 (2/5)	・各社協での近況報告と情報交換 ・戸別訪問での対応方法や問題点について ・避難者へのイベント等についての情報交換 ・困難事例への対応について ・避難の長期化がもたらした生活状況の変化について ・今後の避難者支援の方向性を考える ・問題をかかえた世帯について社会福祉士を中心に山形県・福島県・寒河江市の担当者間で情報交換及び検討 ・全戸訪問の実績報告について ・各市社協の情報交換

[別表7]

令和6年度 マイクロバス等利用状況

月	車 種	三 菱 ロ ー ザ (福祉バス)				
	区 分	いき活サン	サロン	団体研修 ^{注1}	計	備考
4	件数	12	5	3	20	
	人数	110	75	37	222	
5	件数	18	2	0	20	
	人数	169	35	0	204	
6	件数	18	3	0	21	
	人数	163	35	0	198	
7	件数	21	1	5	27	
	人数	189	10	81	280	
8	件数	9	1	9	19	
	人数	86	13	178	277	
9	件数	11	3	11	25	
	人数	98	47	195	340	
10	件数	6	5	15	26	
	人数	51	81	206	338	
11	件数	7	2	12	21	
	人数	57	33	218	308	
12	件数	10	0	3	13	
	人数	91	0	46	137	
1	件数	19	0	0	19	
	人数	167	0	0	167	
2	件数	18	0	0	18	
	人数	155	0	0	155	
3	件数	17	2	2	21	
	人数	156	36	59	251	
合 計	件数	166	24	60	250	
	人数	1,492	365	1,020	2,877	

(単位： 件・人)

注1 いき活サン、サロン以外

[別表 8]

令和 6 年度 赤い羽根共同募金の実績

目 標 額 4,910,000円

募 金 額 4,707,260円

達 成 率 95.8 %

募 金 種 別	募 金 額	募金件数	摘 要
戸 別 募 金	3,523,656 円	10,938 戸	1戸あたり320円以上を依頼
法人・大口募金	806,000 円	191 件	
街 頭 募 金	82,522 円	8ヶ所	市内スーパー前（学童保育・高等学校生徒会）
イベント募金	24,990 円	4ヶ所	福祉と健康フェア・地域での開催イベント 等
学 校 募 金	127,314 円	10 件	市内小学校7校・中学校2校・高等学校1校
職 域 募 金	104,242 円	57ヶ所	市役所・地区公民館・官公庁関係施設 等
そ の 他	38,536 円	18 件	市内老人クラブ・募金箱 等
合 計	4,707,260 円	11,226 件	

令和 6 年度 赤い羽根共同募金の配分（令和 7 年度に配分予定）

① 市町村社協配分 2,197,260円

地域見守りネットワーク事業	300,000円	ふれあいいきいきサロン事業	480,000円
地区社会福祉協議会事業	400,000円	町会福祉活動支援事業	500,000円
ふれあい相談所運営事業	200,000円	町会長連合会事業協力金	96,000円
民生委員児童委員協議会事業協力金	100,000円	福祉だより発行事業	121,260円

② 地域活動配分 903,938円

児童遊園整備事業	320,000円	福祉と健康フェア	100,000円
福祉教育推進事業	300,000円	福祉だより発行事業	183,938円

合計 3,101,198円

[別表9]

令和6年度 歳末たすけあい運動募金の実績及び配分内訳

目標額 2,700,000円

募金額 2,798,938円

達成率 103.6%

募金内訳

募金種別	募金額	募金件数	摘要
個別募金（地域寄付金）	2,754,068円	10,928戸	1戸あたり250円以上を依頼
団体募金	43,870円	1件	山形県曹洞宗青年会
その他（個人募金）	1,000円	1件	
合計	2,798,938円	10,930件	

配分内訳

配分対象	配分額	対象数	摘要
要支援世帯	1,110,000円	222世帯	1世帯 5,000円
寝たきり高齢者がいる世帯	105,000円	35世帯	1世帯 3,000円
在宅長期療養者がいる世帯	63,000円	21世帯	1世帯 3,000円
在宅心身障がい児者がいる世帯	171,000円	57世帯	1世帯 3,000円
認知症患者がいる世帯	66,000円	22世帯	1世帯 3,000円
準要保護児童がいる世帯	206,000円	103人	1人 2,000円
施設配分金	70,000円	4施設 2団体	各施設・団体申請制 寒河江学園 寒河江共労育成園 西村山共同作業所たんぼぼ NPO法人らっふる 心身障がい児・者協会（虹の会） ふるさとウォークアイ
各地区配分委員会事務費	24,000円	8地区	
寒河江市支会事務局事務費	80,000円		
剰余金（県共募へ送金）	903,938円		令和7年度市社協事業に配分
合計	2,798,938円		

[別表10]

令和6年度 介護保険制度居宅介護事業所状況

(1) 訪問介護事業

月	利用者数	身体介護		身体・生活		生活援助		合 計	
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	82	908	552:30	356	420:30	164	159:30	1,428	1132:30
5	84	919	522:40	343	404:30	178	173:00	1,440	1100:10
6	90	923	522:30	286	353:30	162	156:30	1,371	1032:30
7	90	994	575:50	324	386:30	175	168:45	1,493	1131:05
8	90	1,070	617:30	337	404:30	217	211:15	1,624	1233:15
9	97	1,072	617:10	405	488:00	226	213:00	1,703	1318:10
10	101	1,254	730:50	398	472:00	231	217:30	1,883	1420:20
11	101	1,013	604:00	387	461:30	220	207:30	1,620	1273:00
12	99	1,060	638:40	374	445:15	214	198:15	1,648	1282:10
1	95	984	578:30	383	448:30	187	170:15	1,554	1197:15
2	97	1,004	601:40	344	412:30	174	157:45	1,522	1171:55
3	100	1,106	676:20	401	475:15	195	178:00	1,702	1329:35
合計	1,126	12,307	7238:10	4,338	5172:30	2,343	2211:15	18,988	14621:55

(2) ほのぼの支援事業

月	利用者数	回 数	時間数
4	13	63	70:20
5	14	54	84:20
6	15	48	74:10
7	16	48	76:30
8	17	65	98:15
9	13	48	68:00
10	14	56	75:00
11	20	53	76:40
12	15	61	84:00
1	18	82	85:20
2	17	84	85:20
3	18	93	95:30
合計	190	755	973:25

(3) 障がい者移動支援事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	5	44	41:10
5	4	56	46:35
6	4	48	38:10
7	4	54	44:00
8	3	22	14:40
9	4	39	30:30
10	4	51	39:55
11	5	51	49:00
12	5	33	36:35
1	4	30	32:25
2	3	34	34:00
3	3	21	20:40
合計	48	483	427:40

(4) 介護予防訪問型サービス事業（総合事業）

月	利用者数	訪問型サービス21		訪問型サービス22		訪問型サービス23		訪問型時短サービス		合 計	
		身体援助あり 60分		生活援助中心 20分以上45分未満		生活援助中心 45分以上		短時間の身体援助中心 20分			
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	29	77	77:00	0	0:00	83	83:00	8	2:40	168	162:40
5	28	83	83:00	0	0:00	66	66:00	7	2:20	156	151:20
6	30	85	85:00	0	0:00	59	59:00	8	2:40	152	146:40
7	33	113	113:00	0	0:00	60	60:00	6	2:00	179	175:00
8	32	115	115:00	0	0:00	56	56:00	6	2:00	177	173:00
9	31	98	98:00	0	0:00	55	55:00	8	2:40	161	155:40
10	35	117	117:00	0	0:00	63	63:00	10	3:20	190	183:20
11	32	107	107:00	0	0:00	57	57:00	8	2:40	172	166:40
12	33	117	117:00	5	3:45	60	60:00	7	2:20	189	183:05
1	32	110	110:00	4	3:00	62	62:00	8	2:40	184	177:40
2	32	105	105:00	3	2:15	45	45:00	8	2:40	161	154:55
3	30	113	113:00	5	3:45	49	49:00	0	0:00	167	165:45
合計	377	1240	1240:00	17	12:45	715	715:00	84	28:00	2,056	1995:45

(5) 訪問入浴介護事業

月	利用者数	利用回数
4	20	87
5	19	79
6	19	76
7	19	87
8	18	79
9	19	79
10	21	86
11	22	71
12	19	77
1	18	68
2	22	81
3	18	79
合計	234	949

(6) 居宅介護支援事業

月	利用者数	
4	144	(23)
5	152	(25)
6	146	(24)
7	150	(23)
8	138	(24)
9	134	(26)
10	130	(24)
11	134	(23)
12	122	(21)
1	125	(22)
2	119	(23)
3	122	(23)
合計	1,616	(281)

[別表 1 1]

令和 6 年度 障がい福祉サービス事業所状況

月	利用者区分	利用者数	利用回数	利用時間	
				身体介護	家事援助
4	身体障がい者	2	13	7:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	4	33	6:00	30:00
	障がい児	1	10	5:00	0:00
5	身体障がい者	2	10	5:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	4	32	6:00	33:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
6	身体障がい者	2	10	5:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	3	25	6:00	21:00
	障がい児	1	16	8:00	0:00
7	身体障がい者	2	11	6:00	3:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	3	28	6:00	28:00
	障がい児	1	13	6:30	0:00
8	身体障がい者	2	10	5:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	3	27	4:30	27:00
	障がい児	1	10	5:00	0:00
9	身体障がい者	2	10	6:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	3	25	3:00	23:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
10	身体障がい者	2	10	5:00	4:00
	知的障がい者	0	0	0:00	0:00
	精神障がい者	3	31	6:00	29:30
	障がい児	1	9	4:30	0:00
11	身体障がい者	2	10	5:00	4:00
	知的障がい者	1	1	1:00	0:00
	精神障がい者	3	27	6:00	28:30
	障がい児	1	10	5:00	0:00
12	身体障がい者	2	13	8:00	3:00
	知的障がい者	1	12	18:30	0:00
	精神障がい者	3	30	4:30	31:00
	障がい児	1	12	6:00	0:00
1	身体障がい者	2	12	7:00	4:00
	知的障がい者	1	21	32:30	0:00
	精神障がい者	3	29	6:00	27:00
	障がい児	1	11	5:30	0:00
2	身体障がい者	2	8	3:00	4:00
	知的障がい者	1	19	29:00	0:00
	精神障がい者	3	27	6:00	25:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
3	身体障がい者	2	13	7:00	4:00
	知的障がい者	1	14	16:30	4:00
	精神障がい者	3	27	26:30	4:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
合計	身体障がい者	24	130	69:00	46:00
	知的障がい者	11	73	103:30	4:00
	精神障がい者	38	341	86:30	309:00
	障がい児	12	135	67:30	0:00

[別表12]

令和6年度 生活支援ホームヘルパー派遣事業実施状況

(1) 生活支援ホームヘルパー派遣事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	1	3	3:00
5	1	5	5:00
6	1	4	4:00
7	1	5	5:00
8	1	4	4:00
9	1	4	4:00
10	1	5	5:00
11	1	4	4:00
12	1	5	5:00
1	1	4	4:00
2	1	4	4:00
3	1	4	4:00
合計	12	51	51:00

(2) 子育て世帯訪問支援事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	0	0	0:00
5	0	0	0:00
6	0	0	0:00
7	0	0	0:00
8	1	3	3:30
9	1	4	4:00
10	1	5	5:00
11	1	4	4:00
12	2	23	22:30
1	2	22	21:00
2	2	6	6:00
3	2	22	22:00
合計	12	89	88:00

令和6年度 介護予防生きがい活動事業状況

(単位：回、人)

月	実施回数	利用者 実人数	利用者の べ人数	実施会場別利用者数			
				文化センター	南部地区公民館	老人福祉センター	柴橋地区公民館
4	16	43	136	0	33	95	8
5	21	45	171	0	36	126	9
6	20	46	156	0	38	102	16
7	22	47	180	0	35	129	16
8	17	48	132	0	32	83	17
9	19	46	155	0	25	101	21
10	22	46	178	0	19	128	31
11	20	44	148	0	20	93	35
12	20	43	165	0	31	96	38
1	19	43	148	6	22	60	60
2	18	41	137	0	35	57	45
3	19	41	149	0	25	91	33
合計	233	533	1,855	6	351	1,161	329

[別表 1 3]

総合相談支援の状況

(1) 総合相談 [新規 (実件数)]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
相談件数	142	94	71	68	66	61	78	46	65	67	67	68	893
相談形態	来所	71	66	53	44	40	46	57	31	48	45	47	587
	電話	50	23	12	16	21	14	19	14	12	22	18	248
	訪問	21	5	6	7	5	1	2	1	5	0	2	57
	メール・FAX等	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
相談者属性	本人	32	21	14	14	13	5	14	6	10	10	9	156
	家族・親族	70	56	48	41	36	44	50	29	40	44	46	550
	サービス事業所	20	5	2	5	6	5	8	3	6	7	4	75
	医療機関	7	3	1	2	3	3	1	3	2	2	6	36
	民生委員児童委員	7	5	2	1	2	1	1	1	1	1	0	25
	近隣・知人	0	1	1	1	2	1	0	0	1	1	0	9
	地域関係者	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
	行政関係者	4	3	3	4	4	2	4	3	5	2	2	38
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相談内容	介護	79	56	46	43	40	37	57	37	47	39	46	576
	介護予防・生活支援	27	22	12	8	10	8	6	4	4	18	10	134
	医療機関	7	7	6	6	3	2	6	1	5	6	3	60
	認知症	19	6	5	8	11	12	8	4	4	3	6	90
	権利擁護	10	3	2	3	2	2	0	0	5	1	2	31
	介護者の離職防止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

(2) 総合相談 [継続 (延べ件数)]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
相談件数	113	202	216	218	149	152	181	154	201	193	151	227	2157
相談形態	来所	10	27	21	27	13	25	27	20	33	31	26	299
	電話	73	106	119	134	95	87	118	108	125	124	81	1311
	訪問	30	69	76	56	40	39	36	26	38	37	43	537
	メール・FAX等	0	0	0	1	1	1	0	0	5	1	1	10
相談者属性	本人	26	71	88	72	55	44	57	35	55	54	45	651
	家族・親族	48	76	60	75	47	69	63	59	51	69	57	755
	サービス事業所	25	30	46	41	28	23	34	34	44	38	20	410
	医療機関	7	10	7	11	6	7	11	11	19	16	11	133
	民生委員児童委員	1	2	1	0	0	3	4	5	7	3	3	37
	近隣・知人	0	1	0	3	0	2	0	1	1	0	1	9
	地域関係者	0	1	0	1	1	2	0	0	1	0	0	7
	行政関係者	6	11	11	15	12	2	12	8	23	13	14	151
	その他	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	4
相談内容	介護	38	68	86	81	61	87	82	96	93	96	63	954
	介護予防・生活支援	4	26	17	17	26	10	24	18	28	29	19	243
	医療機関	2	13	10	12	6	3	14	13	21	17	14	134
	認知症	13	18	19	37	22	27	22	10	19	14	27	255
	権利擁護	14	29	20	31	16	7	8	6	21	11	12	205
	介護者の離職防止	1	0	0	0	0	6	0	0	1	0	1	10
	経過観察 (見守り)	41	46	63	40	18	12	29	10	16	26	15	348
	その他	0	2	1	0	0	0	2	1	2	0	0	8

包括的・継続的ケアマネジメント [介護支援専門員への支援 (延べ件数)]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
支援件数	10	10	2	4	13	8	14	13	11	5	12	18	120
介護支援専門員個別支援	8	3	1	3	8	6	8	5	3	1	4	5	55
サービス担当者会議開催支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
困難事例事業所支援	1	5	0	0	3	0	0	4	8	0	1	0	22
関係者・関係機関への連携支援	1	2	1	1	2	2	6	4	0	3	6	13	41
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[別表14]

令和6年度 イベント参加状況

月	日	事業名	参加者数		附記
			こども	おとな	
4	11	おはなし会	13	9	おはなし会 (のんたん)
	11	ゆめはーとくらぶ	22	-	運動遊びを楽しもう
	17	ハーフバースデー	7	7	生後6か月の乳児対象
	18	4月生まれのお誕生会	5	5	4月誕生児対象
	23	おさがり交換会	30	41	サイクルのサークル (小玉さん)
	24	わらべうたであそぼう	12	11	山形県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	25	ゆめはーとくらぶ	15	2	こいのぼりを作ろう
		4月分おえかきの日	180	-	毎週火水木 (祝日を除く)
		小計	284	75	
5	9	おはなし会	11	8	おはなし会 (いっちゃん会)
	11	世代間交流 二の堰親水公園	9	19	ネイチャーゲームを楽しもう
	13	赤ちゃんマッサージ	4	5	生後6か月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	16	5月生まれのお誕生会	12	10	5月誕生児対象
	16	ハーフバースデー	5	5	生後6か月の乳児対象
	22	すくすくデー	4	5	0~3歳児 更生保護女性会協力
	23	親子交通安全教室	10	8	市交通安全専門指導員
	29	食育教室	4	3	食生活改善推進員 (ヘルスメイト)
	30	ファミサポ「サプリーダー会議」	-	5	年間計画、情報交換など
		5月分おえかきの日	180	-	毎週火水木 (祝日を除く)
		小計	239	63	
6	1	ママの日リフレッシュ講座	4	6	Tiny Teeth認定講師 柏倉美香氏
	5	子育て世代のマネー講座	5	7	ファイナンシャルプランナー
	6	おはなし会	10	10	おはなし会 (ムーミンママ)
	9	小学生の日「寄せ植え体験」	17	-	就労支援センター こすもすの家
	20	6月生まれのお誕生会	9	8	6月誕生児対象
	20	ハーフバースデー	1	1	生後6か月の乳幼児対象
	20	ゆめはーとくらぶ	11	-	夏まつりの工作
	25	ファミサポ健康講座	-	20	ユウキ食品: ライスペーパーを使ってみよう
	26	すくすくデー	8	8	0~3歳児 更生保護女性会協力
	27	ゆめはーとくらぶ	15	-	夏まつりの工作
		6月分おえかきの日	180	-	毎週火水木 (祝日を除く)
		小計	260	60	

7	2	食育教室	19	16	食生活改善推進員(ヘルスメイト)
	3	わらべうたであそぼう	17	12	県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	4	おはなし会	13	14	おはなし会(のんたん)
	6	親子でリズムあそびをしよう	21	20	音楽療法士 二瓶明美氏/村川千秋氏
	16	赤ちゃんマッサージ	10	9	生後6か月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	17	ファミサポ健康講座	2	16	コーヒー豆の焙煎に挑戦!
	18	7月生まれのお誕生会	4	5	7月誕生児対象
	18	ハーフバースデー	4	4	生後6か月の乳幼児対象
	24	すくすくデー	7	8	0～3歳児 更生保護女性会協力
	27	ゆめはーとなつまつり	116	84	「あてくじ」「わなげ」「ストラックアウト」など
	30	ジャイロひこうき作り	14	-	山形県環境科学研究センター 安藤昭氏
		7月分おえかきの日	180	-	毎週火水木(祝日を除く)
		小計	407	188	
8	1	おはなし会	17	13	おはなし会(いっちゃん会)
	1	オニヤンマを作ろう	16	-	簡単なキットで、実物大のオニヤンマを製作
	6	県民の森であそぼう!	4	-	村山総合支庁森林整備課 森づくり推進室
	7	わくわくの日 親子で楽しくあそぼう	39	23	日頃は出していないおもちゃで
	8	8月生まれのお誕生会	19	15	8月誕生児対象
	8	ハーフバースデー	2	2	生後6か月の乳幼児対象
	8	スギのストラップを作ろう!	18	-	山形県環境エネルギー部みどり自然課
	27	ファミサポ健康講座	3	13	講話「支え合う子育ての大切さ」 山田センター長
	28	すくすくデー	11	12	0～3歳児 更生保護女性会協力
	29	親子交通安全教室	10	6	市交通安全専門指導員
		8月分おえかきの日	180	-	毎週火水木(祝日を除く)
		小計	319	84	
9	1	ファミサポ託児	9	8	市のアンガーマネジメント講座
	5	おはなし会	19	17	ムーミンママクラブ
	8	長岡山ネイチャーゲーム	11	-	県森林整備課
	12	敬老の日のプレゼント作り	22	22	カメラ型のメッセージカード作り
	17	赤ちゃんマッサージ	13	13	生後6か月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	18	ちょこっとおしごと相談会	15	15	マザーズジョブサポート山形
	19	9月生まれのお誕生会	15	13	9月生まれのお誕生会
	19	ハーフバースデー	6	6	生後6か月の乳幼児対象
	19	ゆめはーとくらぶ	18	-	お祭り工作
	25	わらべうたであそぼう	12	11	山形県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	25	すくすくデー	9	9	0～3歳児 更生保護女性会協力
	26	ファミサポ健康講座	-	9	キノコで菌活!
		9月分おえかきの日	180	-	毎週火水木(祝日を除く)
		小計	329	123	

10	1	食育教室	15	13	ヘルスメイト
	3	おはなし会	14	13	おはなし会・(のんたん)
	10	親子交通安全教室	9	7	寒河江警察署生活課・交通安全専門指導員
	16	ハッピーハロウィン	29	29	健康と福祉フェア・支セ (ハロウィンゲームを楽しむ)
	17	10月生まれのお誕生会	17	15	10月生まれの1~3歳児
	17	ハーフバースデー	2	2	生後6か月の乳幼児対象
	17	ゆめはーとくらぶ	30	-	健康と福祉フェア・児セ (ハロウィン工作)
	19	おさがり交換会	132	101	健康と福祉フェア・支セ
	19	わくわくハロウィン			健康と福祉フェア・児セ (射的・わなげ)
	23	すくすくデー	5	5	0~3歳児 更生保護女性会協力
	29	ファミサポ交流会	-	11	長井くると「子育て支援センター」視察
		10月分おえかきの日	180	-	毎週火水木 (祝日を除く)
		小計	433	196	
11	5	赤ちゃんマッサージ	9	9	生後6か月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	6	食育教室	15	13	食生活改善推進員 (ヘルスメイト)
	6	ゆめはーとスポーツ教室①	9	9	寒河江体育協会 (大沼・佐藤・早坂)
	7	おはなし会	15	12	おはなし会 (いっちゃん会)
	12	親子で楽しむ人形劇	31	28	人形劇サークルとんとん
	13	ゆめはーとスポーツ教室②	10	10	寒河江体育協会 (大沼・佐藤・早坂)
	14	11月生まれのお誕生会	17	16	11月生まれのお子さん
	14	ハーフバースデー	6	6	生後6か月の乳幼児対象
	19	BP1-3期①	4	4	初めての赤ちゃんを育てているお母さん対象のプログラム
	20	ゆめはーとスポーツ教室③	9	9	寒河江体育協会 (大沼・佐藤・早坂)
	26	BP1-3期②	5	5	初めての赤ちゃんを育てているお母さん対象のプログラム
	26	ファミサポ健康講座	-	13	庄内浜文化伝道師と魚をさばこう!
	27	わらべうたであそぼう	15	13	県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	27	すくすくデー	6	6	0~3歳児 更生保護女性会協力
	27	ゆめはーとスポーツ教室④	9	10	寒河江体育協会 (大沼・佐藤・早坂)
		おえかきの日	180	-	毎週火水木 (祝日を除く)
		小計	340	163	
12	1	クリスマスリースを作ろう	14	-	こすもすの家 菅原ゆき氏、名和晶子氏
	3	BP1-3期③	4	4	初めての赤ちゃんを育てているお母さん対象のプログラム
	5	おはなし会	11	10	おはなし会 (ムーミンママ)
	10	BP1-3期④	5	5	初めての赤ちゃんを育てているお母さん対象のプログラム
	12	親子交通安全教室	6	6	市交通安全専門指導員
	12	ゆめはーとくらぶ	8	-	「とび箱」あそび
	19	12月生まれのお誕生会	16	12	12月生まれのお子さん
	19	ハーフバースデー	3	3	生後6か月の乳幼児対象
	19	ゆめはーとくらぶ	10	1	クリスマス飾りと作ろう

12	22	クリスマスコンサート	76	78	山形マザーズバンドCherry's
	25	すくすくデー	8	8	0～3歳児 更生保護女性会協力
		おえかきの日	180	-	毎週火水木（祝日を除く）
		小計	341	127	
1	9	おはなし会	9	10	おはなし会（のんたん）
	9	ゆめはーとくらぶ	14	-	干支のへびを作ろう
	14	赤ちゃんマッサージ	3	3	生後6か月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	16	1月生まれのお誕生会	14	12	1月生まれのお子さん
	16	ハーフバースデー	4	4	生後6か月の乳幼児対象
	22	すくすくデー	5	4	0～3歳児 更生保護女性会協力
	23	ゆめはーとくらぶ	18	1	節分工作
	26	ボッチャをやってみよう	13	3	社会福祉協議会荒木氏、柿崎氏
	29	ファミサポ健康講座	-	4	救急救命 安孫子恵理子氏
		おえかきの日	180	-	毎週火水木（祝日を除く）
		小計	260	41	
2	6	おはなし会	9	9	いっちゃん会
	13	おさがり交換会	47	64	サイクルのサークル（小玉さん）
	20	2月生まれのお誕生会	25	24	2月生まれのお子さん
	20	ハーフバースデー	4	4	生後6か月の乳幼児対象
	20	ゆめはーとくらぶ	12	-	おひなさま工作
	22	エコキャンドル	18	-	山形県環境科学研究センター 安藤昭氏
	26	わらべうたであそぼう	9	13	県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	26	すくすくデー	2	2	0～3歳児 更生保護女性会協力
	27	ファミサポ健康講座	0	10	太極拳に挑戦！
		おえかきの日	180	-	毎週火水木（祝日を除く）
		小計	306	126	
3	4	子育て世代のマナー講座	4	4	ファイナンシャルプランナー
	6	おはなし会	27	24	おはなし会（ムーミンママ）
	6	ゆめはーとくらぶ	15	1	春の工作
	11	おやこで楽しむ運動あそび	24	27	親子スポーツトレーナー 大山史子先生
	12	赤ちゃんマッサージ	11	11	生後6か月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	13	親子交通安全教室	9	7	市交通安全専門指導員
	19	3月生まれのお誕生会	12	11	3月生まれのお子さん
	19	ハーフバースデー	6	6	生後6か月の乳幼児対象
	26	すくすくデー	10	8	0～3歳児 更生保護女性会協力
	27	ファミサポ「サプリーダー会議」	-	5	年間反省、情報交換など
	27	ゆめはーとくらぶ	15	-	折り紙
		おえかきの日	180	-	毎週火水木（祝日を除く）
		小計	313	104	

